# 壇の岡

６月２３日（金）　第１０号
発行責任者
鮫川中学校長　角田敏文

## 時間の使い方

ほとんどのテレビ番組では、本編が終わった後には来週の予告が放送されます。予告とは勉強でいえば予習の事です。予告なんて見なくても、来週本編を見ればいいと思いがちですが、予告を見れば来週が待ち遠しくなります。勉強もそれと同じ事です。たった５分でもいいから、翌日勉強するところを読んでいくだけで、当日の授業で話す先生の説明がしっかりと頭に入ってくる事が可能です。つまり、授業の為の予習、授業あっての復習なのです。当たり前のことですが、テストには習ったことしかでません。成績をあげる一番の近道は授業を真剣に受け、理解する事です。いくら予習をちゃんとしても、授業中ぼうっと他のことを考えていたり、授業に関係のない事をしていては何にもなりません。授業を受けて分かったと思ったこと、授業を受けて分かったのか、授業を受けて分からなかったのか、授業を受けることができたり、それでも分からないことがあれば、すぐに先生に質問することができ、その場で理解することができます。

授業の時間に初めて教科書を開いてもいません。授業の時には先生の説明も理解できていないものは、帰ってから復習することが出来ません。一人で理解するには膨大な時間と手間がかかるのです。それが、たった５分の授業の内容が理解でき、かつ復習も楽にできます。

予習の時に分からない事が見つかったとしても、授業中に分からなかったことが理解できるものです。それが、たった５分の予習でもいいから、翌日勉強する事です。

時間は全員に平等です。時間の使い方をもう一度見直してほしいと思っています。

## ～家族の絆の効果～

**○鹿は森の奥へと帰っていきます。**
**○鳥は空へと帰っていきます。**
**○それと同じように、人は「安らぎ」へと帰っていきます。**

家庭は、心身ともに安らぐことのできるように、環境を整えておく事が大切です。仕事（学校）でクタクタになって家に帰ってきて、家でもクタクタになれば、心身の健康は、家族の意味での関係を大切にしなければ、家庭の中で一番の安らぎの場にあるはずです。関係が切れ、親子も兄弟も仲良くすべてのものが原因ではないでしょうか。疲れを癒すことのできる元気がでてくるまで、家庭でゆっくりと、家族で共同作業をする。清掃・料理・買い物・行事の準備などの職場や学校までの往復の時間を有効に使う方法は、

＊家族としっかり会話をする。
＊相手の欠点を指摘しない。相手の長所をほめる。
＊できるだけ家族で食卓を囲む。
＊家族で共同作業をする。清掃・料理・買い物・行事の準備など

欧米では、エグゼクティブクラスの人ほど、家族とのコミュニケーション時間を確保する努力をするそうです。また、「家族の大切さ」は、経営学の最高峰ハーバード・ビジネス・スクールでもしっかり教えるそうです。今も昔も、幸福の原則は変わらないのです。

（参考文献：ブッダの強く生きるヒント）

## 教育目標

学ぶ心　よく学び自己を高める生徒
美しい心　心豊かで思いやりがある生徒
強い心　心身を鍛えたくましい生徒

## 週の行事予定

| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|---|---|---|---|---|
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 二者相談<br>ＰＴＡ本部役員会 | 二者相談 | 二者相談・NO部活動デー | 二者相談 | 高校説明会（午前中）<br>全校集会・県中体連壮行会<br>食に関する指導（１年） |

**【今週の名言】**

時間は平等に与えられるが、結果は平等ではない

野村　克也